

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和4年12月2日
練馬区立南田中小学校
みなみん学級だより
NO.28



「ナンタナ学芸的発表会」の練習も佳境に入り、子供たちもようやく全体の流れが分かり、その中で自分の役割や動きが分かるようになってきました。みなみ委員会から出された学校全体のスローガン「楽心全協」を受けて、みなみ学級のめあてを「みんなで楽しく全力で！笑顔でお客さんを喜ばせよう！」と掲げ、笑顔で舞台に立てるように頑張っています。

新型コロナウイルス感染症がまた流行し出しました。ご家族の方も含めて体調管理をしていただくよう、よろしくお願いします。

☆ サツマイモ掘り ☆

11月28日（月）、5月にサツマイモの苗を2年生と一緒に植えてから7か月が経ち、葉も繁って今日の収穫の日を迎えました。まず初めに、教員の方で短く切ったツルをみんなで片付けました。次に、土の中に残っている太いツルの周りをみんなで手で掘りました。サツマイモの頭が見えてくると、「あったー。」と喜びの声をあげ、サツマイモの実の周りを傷つけないように丁寧に土を掘っていきました。途中で抜いてしまうと折れてしまうことを子供たちはよく知っていて、根気よく掘っていました。土の中にしっかりと入り込んでいる大きなサツマイモを掘るのはとても大変で、みなみ学級の子が苦戦をしていると、2年生の子たちが「頑張れ、頑張れ。」と応援してくれる場面もありました。大方、大きなサツマイモを掘り終わると、今度は根のような細いものでも、「まだ、ある！」と言って、「これを掘っていくと、きっとサツマイモが出てくるだろうな。」という期待感をもって掘り進めていました。期待通りのサツマイモが出てくる場合もありましたが、細い根のようなものでも、子供たちは収穫できた喜びをかみしめていました。

今回収穫したサツマイモを使って、12月2日（金）の図工の時間に、「よく見て描こう。」という学習で絵を描きました。そのため、本日の持ち帰りとなりました。持ち帰ったサツマイモは、「みなみ学級の畑で収穫できたサツマイモですよ。」などのメッセージとともに渡すよう、伝えていきます。ぜひ、ご家族の皆様で味わって召し上がってください。以前は、学校中の子供たちに、給食のメニューで「ふかしいも」として食べてもらったこともありましたが、今年の収穫量は例年に比べそんなに多くはなかったため、みなみ学級と2年生の子供たちが持ち帰っています。

